

# ごとう通信

第 102 号

平成 21 年 6 月 1 日

じわりと梅雨の予感がしますね。

他の季節の雨よりも少し粘るような不快な雨の日があります。いよいよかあ。自転車部隊の僕たちには少しつらい時期です。冬の雨ほど身体にはこたえないものの、濡れたものを持って訪問するのは結構やっかいです。一日一軒だけ訪問するのであれば多少濡れて帰っても良いのですが、三件、四件と訪問していると…。皆さんにはご迷惑おかけします。まあ、本当に快適な時期なんて一年にそんなにはないのですが。

さて、この五月、六月と立て続けに広島に帰ることになりました。まったく違う主催者が僕を講演会に呼ん

でくれたのです。決して大きな規模の会ではありませんが、少し故郷に錦を飾った？いや、合わせ技で錦を飾った？などと勝手に思っています。

そして、来月初旬、僕たち夫婦はゴールドコーストマラソン（オーストラリア）に参加してきます。実は、この春仕事（整形外科）を引退した広島の両親へのプレゼント旅行をかねていたので、ホテルのグレードも少し高く、休みも一日多くとっていました。しかし、体調が思わしくなく両親はキャンセル。なかなか年をとってから長旅は大変なようです。

その上、新型インフルエンザなどという敵も現れ、本当に行けるのかもまだ不安なところでは。豪華旅行になるのか、涙を流していた修学旅行生のようになるのか。とにかく世

界が落ち着いてくれることを願うばかりです。

## 若手歯科医師の会

今月、僕が企画した「在宅ケアを支える若手歯科医師の会」という研究会を立ち上げます。といっても決して大きな会でなく、最初は診療室に十人ほど集まり、セミナーを開催する程度です。ただ、これまで「歯科医師なんだから自分で行動し、自分で勉強すればいいんだ！」とやってきた僕にしては画期的な企画です。

僕はここまで一匹狼で来てしまったので、若手育成なんてちよつとこそばゆい気分です。ただ、それなりの年齢と、それなりのキャリアを積み重ねてきたのでそういう時期なのかなあとも思います。